カマボコテント2
T5-489/-TN/-BK

共通取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、キャンプ用テントです。それ以外の用途では使用しないでください。
使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告　死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの近くや内部で火気を使用しないでください。

○テント内部での使用は火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。
○テント・タープ近くであっても火気の使用により火災がおきる可能性があります。

●テント・タープはキャンプ場やキャンプ許可地域に設営してください。

○川原や中洲などの水の通り道は、急な出水の可能性があるため大変危険です。
○地盤がしっかりとした水はけがいい平らな場所を選んでください。
○崖の下や枯れ木の下など、上から落下物がある可能性のある場所は避けてください。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

○異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる可能性があるため大変危険です。

●テントを使用する際は、定期的に換気をしてください。

○テント生地の濡れにより本来のベンチレーション機能が機能しなくなることで通気性が悪くなり、最悪の場合は酸欠により死に至る可能性があります。
○定期的な換気を行うことで結露を低減することにつながります。

●台風、暴風雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設営をしないでください。

○強風の場合、テント・タープをしっかり固定していてもつぶされたり吹き飛ばされてしまう可能性があります。
○風がある時は、風がない時を見計らって設営をしてください。

●小さなお子様がご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

○小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。
○日中テントの中は高温になる場合があります。熱中症になる可能性があるため大変危険です。

⚠ 注意　傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの設営場所は、石や小枝などをあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。

○テント・タープが破損するおそれがあります。

●ペグやロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。

○テント・タープがたるんだ状態だと雨が溜まったり、テントの本来の性能が発揮されない可能性があります。
○スカート部分で本体を支えたり、荷重をかけないようにしてください。

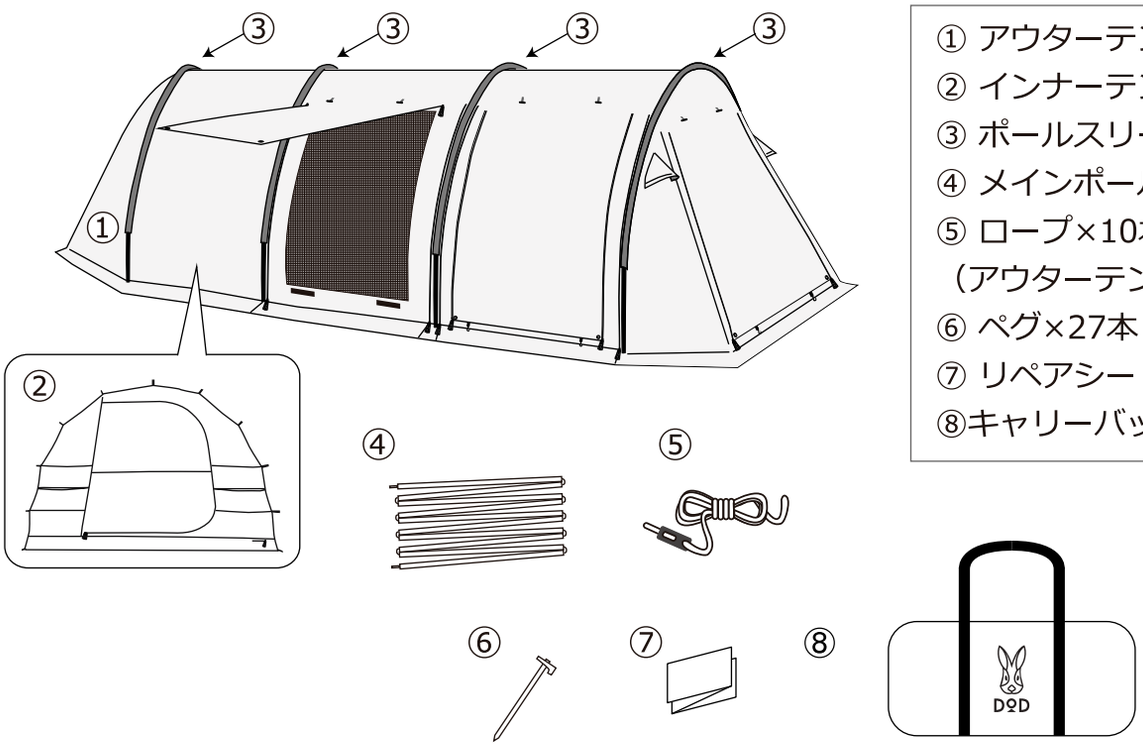
●組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

○可動部に手や指を挟んで、怪我をしてしまう場合があります。

●組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

○パーツの破損の原因となる場合があります。
また、破損したパーツで怪我をしてしまう可能性があるため大変危険です。

各部の名称およびセット内容

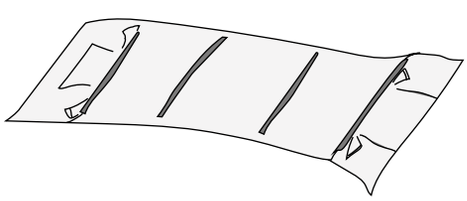


① アウターテント
② インナーテント
③ ポールスリーブ
④ メインポール×4
⑤ ロープ×10本
（アウターテントに付属）
⑥ ペグ×27本
⑦ リペアシート
⑧キャリーバッグ

【材質】 アウターテント：ポリエステル
インナーテント：ポリエステル
フロア：ポリエステル
ポール：アルミニウム

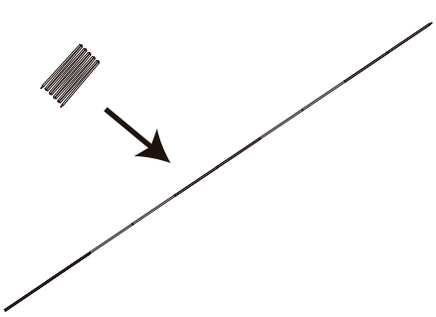
【原産国】 中国

＜設営方法＞

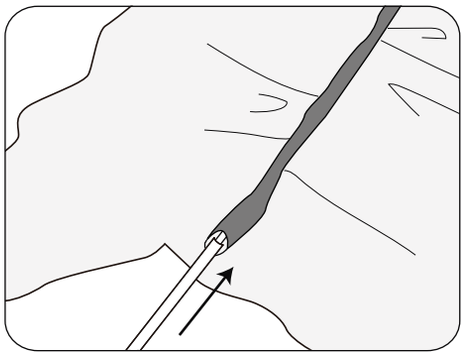


1．アウターテントを広げます。

2．メインポールを伸ばします。



※ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。
不十分な組み立てはポール破損の原因となります。

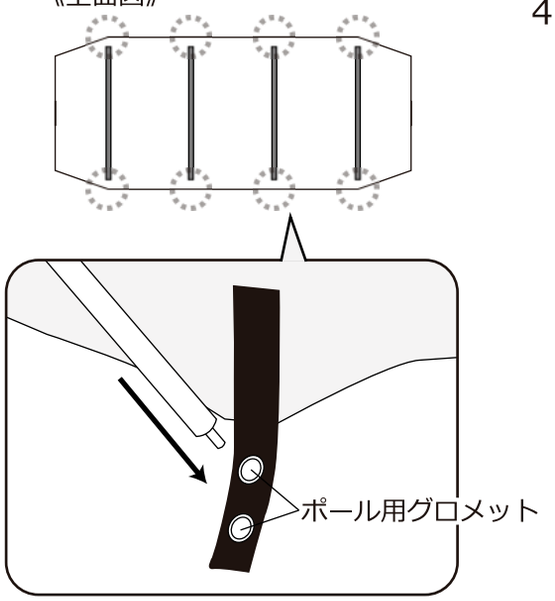


3. 各ポールスリーブに組み立てたポールを差し込みます。

※ポールをスリーブに通す際は引っ張らず、
必ず押し入れてください。

※メインポールが破損した場合はただちに使用を
中止してください。
別売りにてメインポール単体での販売をおこなって
おりますので、そちらをお買い求めください。

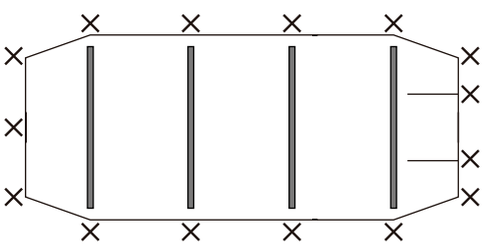
《上面図》



4. ポールの両先端(部分)をポール用グロメットに
差し込み、 ポールを固定します。

※ポール用グロメットは各箇所 2 つあります。
内側のグロメットにポールを差し込んでください。
内側に差し込むのが困難な場合は外側のグロメット
に差し込んでください

※この際ポールに大きな張力がかかります。
ポールから急に手を離したり、無理な力を加えたり
しないでください。

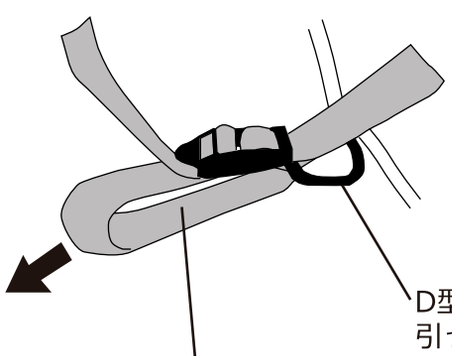


5. ✕ 部分のループにペグを打ち込みテントを固定します。

※風上より順に対角線にペグを打ち込むと
よりスムーズに組み立てがおこなえます。

※必要に応じてスカート部分のループにも
ペグを打ってご使用ください。

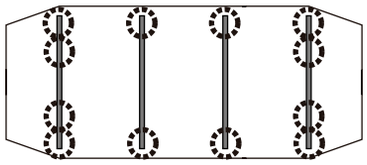
※スカート部分で本体を支えたり、荷重を
をかけないようにしてください。
破損の原因となります。

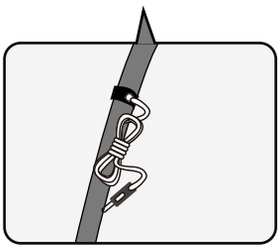


D型リングはインナーテントを
引っ掛ける際に使用します。

ベルトの輪にペグを通しテントを固定してください。

《上面図》



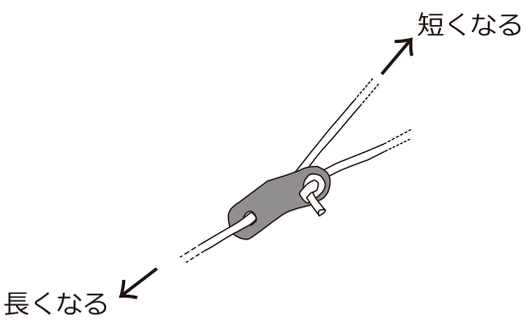


6. ポールスリーブ部分に付属のロープ(◯部分)をペグで固定してください。

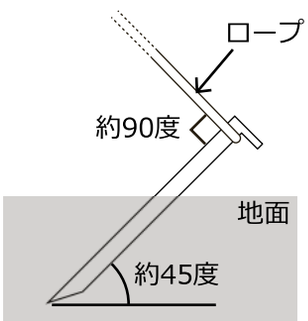
※ロープを張らないで使用すると、風を受けたときにポールが破損しやすいため、必ずロープを張ってください。

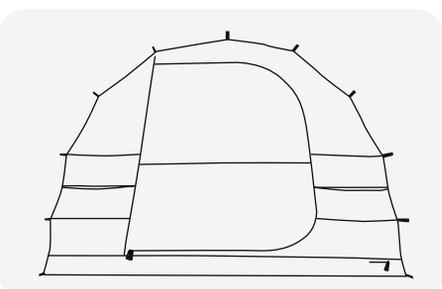
【ロープの調整方法】

自在部分を持ちながらロープを矢印方向に引っ張ってください。



【ペグの打ち方】

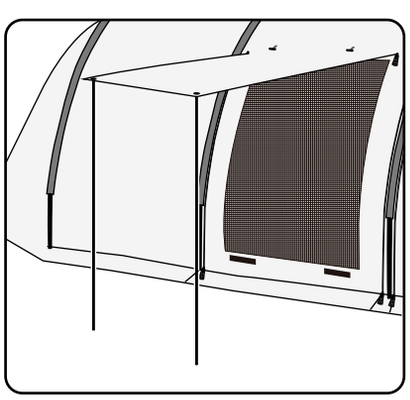




7.インナーテントをアウターテント内にフックで固定してください。

※インナーテントは奥側から取り付けてください。

※インナーテントはドア側、窓側どちらにでも取り付け可能です。お好みの方に取り付けてください。

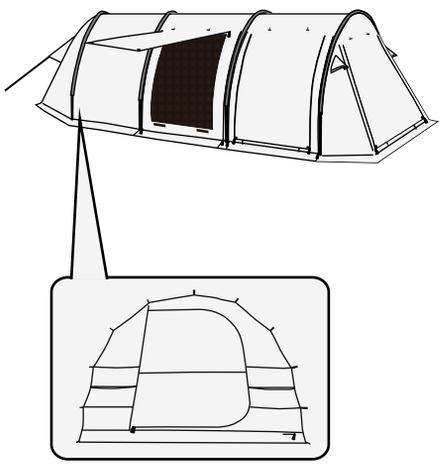


※ポールとロープを使用することで、各ドア部分をキャノピーにすることができます。
ポールとロープは別途ご購入ください。

※既存品の『テント・タープポール XP-01』(ロープ付属)が適応サイズとなります。

※本製品用のスペアポール、インナーテント、専用グランドシート/インナーマットセットは別売りでございます。必要に応じて別途ご購入ください。

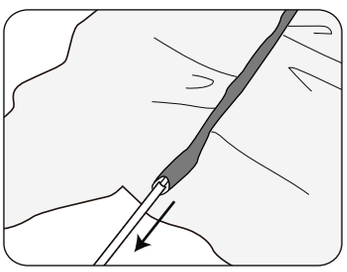
＜撤収方法＞



1. インナーテントを外します。
   インナーテントとアウターテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納してください。

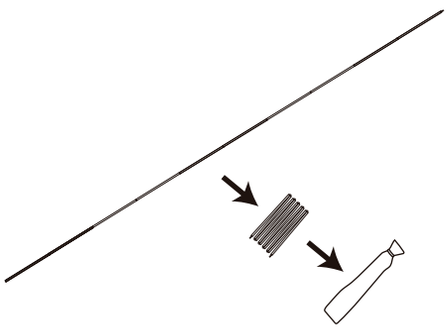
2. フライシートのペグ、ロープを取り外します。

※ペグの樹脂部分に負担をかけ引き抜くと変形する恐れがあります。地面内でペグをを回す、側面を軽くたたくなどし、ペグと地面の間に隙間を作ってから慎重に引き抜いてください。

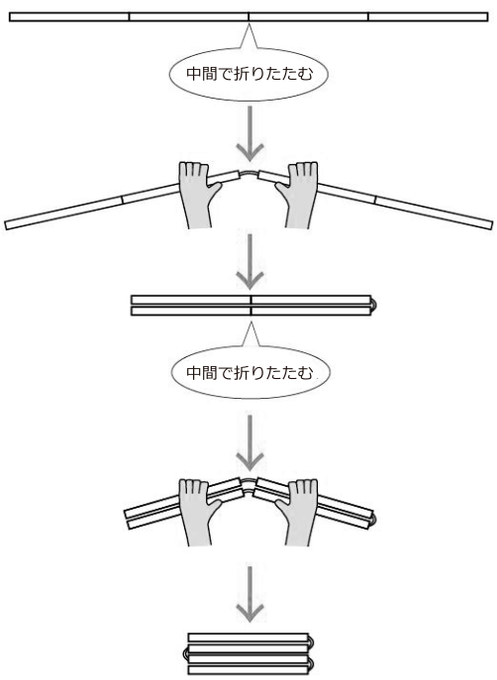


3. ポールスリーブからポールを抜いてください。

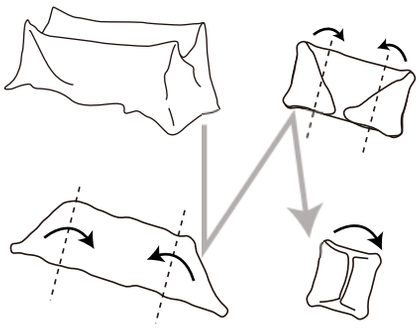
※ポールをスリーブから抜く際は引っ張らず、必ず押し出してください。



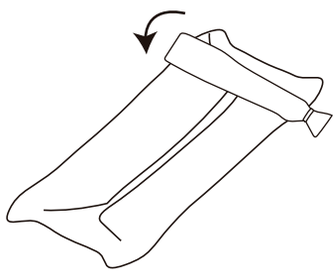
4. メインポールを折りたたみ、ポール収納袋に収納します。



※ポール内のゴム紐への張力が均一になるようポールの中間付近から折りたたんでいくようにしてください。
順序を誤ると張力が偏り、ゴム紐が切れる原因となります。



5. インナーテントとフライシートを折りたたみます。



6. 折りたたんだインナーテントとアウターテントの上にメインポールを乗せ、巻いていきます。

<リペアシート使用方法>

①あらかじめ補修箇所の汚れを落とし、よく乾燥させてください。
②補修箇所の形に合せてリペアシートを切ります。
(角を丸くすると剥がれにくくなります。)
③補修箇所のシワを延ばし、中に空気が入らないように貼ってください。
(必要に応じて補修箇所の両面にリペアシートを貼ってください。)
④十分に圧力をかけ、リペアシートを補修箇所に密着させてください。

《 注意 》
※時間の経過により粘着強度が弱くなることがあります。
剥がれた場合には新しいリペアシートを貼り付けてください。
※本製品はPVCやシリコンコーティングされた生地、目の粗い生地、ニット・起毛生地には使用できません。

収納、保管方法について

●**使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。**
濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。
※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

●**高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。**
保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

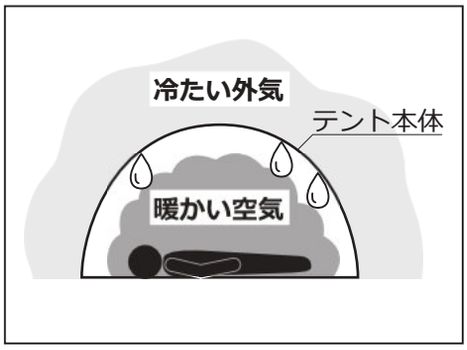
●**廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。**

快適にご使用いただくためのQ&A

Q.テント内に浸水、雨漏りするのですが。

A.結露が原因の場合がございます。定期的に換気を行ってください。ベンチレーターがある場合は開けておくことで結露が軽減されます。

防水加工が施されたテントやタープの生地は、外気との温度差が大きくなると水が垂れてしまうほど結露してしまう場合がございます。



Q.テント・タープの縫い目から雨漏りするのですが。

A.シームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。

テント・タープは防水処理を施しております。しかしながら縫い目やジッパーの合わせ目など、構造上・生産工程上シームシーリングを施せない部分がございます。そういったところは雨量によって浸水する場合もございます。より快適にテントをご使用いただくため、シームシーリング剤の使用を推奨いたします。（シームシーリング剤は付属しておりません。）また、シームシーリングの剥離、劣化による雨漏りが原因の場合もございますので、定期的にメンテナンスを行ってください。

Q.テント・タープを使用後、保管方法はどのようにすればよいですか。

A.使用後は汚れを拭き取り、乾燥させて収納してください。保管の際も高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所にしてください。

濡れたまま保管すると、カビ、腐食、劣化、防水/撥水 機能の低下の原因となります。

※汚れを拭き取る際、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用はご遠慮ください。色落ちや変色などの原因となります。

Q.テント・タープの撥水性が弱まってきたのですが。

A.市販の撥水スプレーを使用してください。

テントの撥水・防水加工はご使用を重ねると徐々に機能が低下します。

※スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

Q.製品に不具合があるのですが。

A.お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。解決せず不良が疑われる場合にはwebページよりサポートまでご連絡ください。

※テントの修理についてもHPよりご確認ください。

【FAQ】

製品に関するよくある質問を掲載しております。
www.dod.camp/support/faq/

【お問い合わせフォーム】

www.be-s.co.jp/contact/agreemet/user

TEL:050-5305-9905
（平日10:00-17:00　土日祝日、盆休、年始年末休）

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。

※出来る限りPCサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問合わせの際は、製品名、製品型番、製造ロット番号、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

Q.DOD製品の詳細について知りたいです。

A.製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

【製品ページ】

DODキャンプ　検　索

www.dod.camp

【情報配信ツール】

<Twitter>　<Facebook>　<Instagram>　<DODジャーナル>